

- ◆ 元気に登校 笑顔で下校
- ◆ ちゃんぼしずつ ちゃんぼしずつ



郷土の誇り たたら製鉄を体験しました

11月30日（木）、12月1日（金）の2日間にかけて、町内の6年生が一堂に会し、たたら体験学習に臨みました。初日は、炉作り・鉄穴流し・炭切りの各作業を体験し、2日目はいよいよ本操業。他校の友だちと分担・協力しながら、早朝から夕方までの丸一日をかけ、ふいごを動かしたり、砂鉄や炭を投入したりする作業を絶え間なく行いました。



2日間のクライマックスである鉬（けら=玉鋼を含む鉄の塊）出しも、数年ぶりに全員が集まって行うことができました。全員のがんばりの結晶ともいえる鉬が、真っ赤に燃えながら姿を現した瞬間、期せずして大きな拍手が沸き起こりました。この体験は、きっと生涯にわたって忘れることのない思い出となったに違いありません。これから出会うたくさんの人に、「自分の生まれ育った奥出雲には、たたらがあるんだよ!」と、胸を張って自慢してほしいと思います。



この貴重な機会を提供してくださった本事業実行委員会の皆様、熱心にご指導くださった日刀保（日本美術刀剣保存協会）の皆様に、心からお礼申し上げます。



他人の幸せを願う人ほど自分も幸せになれるという研究結果があるそうです。自身の利益だけを考え、他人に嫉妬したり、ましてや相手を憎んだりすることは、回りまわって自らの幸せを遠ざける結果になるということでしょうか。言い換えると、他人の犠牲の上に得る幸せなどありえない、と言いきってもよさそうです。

2023年を振り返ってみます。新型コロナの問題がなんとか一段落した一方で、終結への道筋も見えない紛争が続いている地域があります。武力による威嚇を続ける国もあります。環境問題や食糧問題、エネルギー問題など、全人類が一つになって解決していかなければならない問題が山積している中で、こういった報道に悶々とする年の瀬です。

相手の立場に立って考えたり行動したりできる子どもを育てるため、来る年も、人権・同和教育を基底に据えて教育活動を進めていきたいと思ひます。



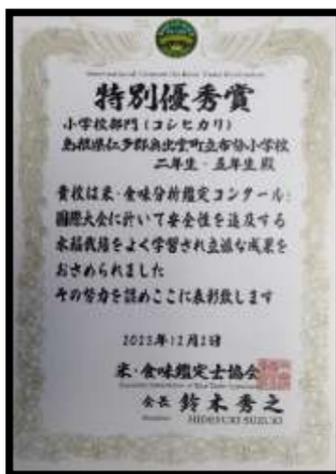
快挙達成!

なかよし田んぼのお米が、みごと入賞!!

「第25回 米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 in つなん」において、なかよし田んぼで収穫されたコシヒカリが、**小学校の部 特別優秀賞**を受賞しました!!（小学校の部では、全国で金賞に4校、特別優秀賞に4校のみ。）

稲作体験をさせていただいた2年生と5年生も、この知らせにととても喜びました。仁多米の里・奥出雲町に暮らしていることの幸せを改めてかみしめているところです。

以前も書きましたが、子どもたちが体験した活動は、八十八あると言われる作業のうちのごく一部です。たくさんの地域の方にお世話いただいたことに感謝申しあげ、ともに喜び合いたいと思ひます。



けん玉って楽しいね

布勢小の特色ある教育活動のひとつに「けん玉」があります。楽しみながら集中力が鍛えられ、運動面にも学習面にも波及効果が期待できる活動です。今年も先月末から体育や休憩時間を利用しての取組が始まっています。友だちと息を合わせて行う技、個人で習得を目指す技、いろいろとありますが、夢中でけん玉に触れている子どもたちです。



12月6日（水）には、けん玉集会を実施しました。会合を開くために本校に集まっていた町内の校長先生方にも見ていただきました。「たこやき」「大皿」や「もしかめ」などの基本技にとどまることなく、「灯台」や「飛行機」「世界一周」などの大技に挑戦する人もいて、大きな拍手を浴びていました。



スーパーマーケットを見学したよ

11月17日(金)には、3年生が社会科の学習として、仁多ショッピングセンターサンクスさんに見学に行かせていただきました。

普段、おうちの人とよく買い物に行くと思いますが、バックヤードに入れるのは今回限り(将来、サンクスに就職でもしない限りは)です。夢中になって見学したり質問したりしました。また、居合わせたお客さんへの質問にも挑戦しました。

お客さんに利用してもらいやすい店舗づくりのために、たくさんの工夫や努力がなされていることを学ぶことができた有意義な見学となりました。

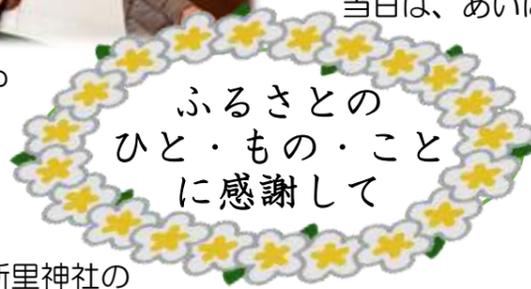


仰支斯里神社でハッケヨイ!

11月3日(金)、仰支斯里神社の例大祭に併せた奉納相撲大会が久しぶりに開かれ、たくさんのお子どもたちが参加しました。

幼稚園の部、2年生の部、4年生以上の部に分けて取組が行われましたが、いずれ劣らぬ好取組ばかり。特に5人抜き戦は、なかなか優勝者が決まらず、大いに盛り上がりました。

地域の方はもちろん、神様も大喜びされたに違いありません。



ふせっ子チャレンジスクール「おおちゃんの旅」PART 4

11月12日(日)に布勢公民館のふせっ子チャレンジスクール「おおちゃんの旅」が行われ、13名の子どもたちが参加しました。八代川の源流から斐伊川に沿って毎年約15km ずつの道のりを歩き重ねてきたこの旅も、今年で4回目。今回の旅は、上津土手の入り口にある三田原バス停からスタートし、一畑電鉄大津町駅をゴールとする15.6kmの行程でした。

当日は、あいにくの雨模様。全員が合羽を着ての行軍です。

ズボンはもちろん、靴下までぐっしょりと濡れる過酷な旅となりましたが、誰一人脱落することなく、ゴールに到着しました。

下流に向かうにしたがって、だんだんと川幅が広がっていくようすや、河川の安全管理のための施設があることなど、たくさんの発見がありました。そうそう、飛び跳ねながら川を渡っていく3頭のシカを目撃したことも楽しいおまけでした。お世話いただいたサポーターの皆様、ありがとうございました。



ありがとう、さようなら 奥出雲おろち号

11月23日(木)は、トロッコ列車「奥出雲おろち号」のラストランでした。春先から出迎え活動をしてきたふせっ子チャレンジスクールのメンバーにとっても、最後のダンス&歌の発表の機会となりました。

26年間、たくさんの思い出を作ってくれたおろち号との別れを惜しんで町内外から集まられた大勢の方の前で、実に堂々と踊ることができました。 ↓八代駅での最後の雄姿



全島根小・中学校図画作品展

◆県特選 (各学年2点)			
4年	●●	●●	
5年	●●	●●	
6年	●●	●●	
◆県入選 (各学年7~9点)			
1年	●●	●●	●●
2年	●●	●●	●●
3年	●●	●●	●●
4年	●●	●●	●●
5年	●●	●●	●●
◆郡入選 (2)は2点入賞を表します。			
1年	●●	●●	●●
2年	●●	●●	●●
3年	●●	●●	●●
4年	●●	●●	●●
5年	●●	●●	●●
6年	●●	●●	●●

県学力調査が実施されました

12月5日(火)に、5・6年生を対象に島根県学力調査(国語、算数、学習に対する意識調査)が実施され、本校のお子どもたちも張り切って参加しました。(子どもたちに聞くと、かなり歯ごたえがあったそうです。)

これまでの学習がどの程度身についているかということを確認・分析するとともに、さらなる授業改善の糸口にしてまいります。



↑校内授業研究会のようす

仁多郡毛筆書写審査会

◆金賞 (各学年5点)			
3年	●●	●●	
5年	●●	●●	●●
6年	●●	●●	●●
◆銀賞 (各学年10点)			
3年	●●	●●	
4年	●●	●●	●●
6年	●●	●●	●●



◆◆◆当面の行事予定◆◆◆

- 12/23(土) ~1/8(月) 冬季休業日
- 1/9(火) 第3学期始業式
- 1/10(水) 給食開始
- 1/11(木) 校内書初め会
- 1/15(月) なわとび集会
- 1/19(金) 食の学習(3年)
- 1/23(火) 後期学校訪問
- 1/24(水) スクールカウンセラー来校日
- 1/26(金) わんぱくのんびりデー クラブ活動(3~6年)
- 2/6(火) スーパーホッケー交流会(6年)
- 授業公開日(⑤下学年公開、⑥上学年公開)
- 2/8(木) PTA研修部会

